

2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月30日

上場会社名 ソールドアウト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6553 URL <http://www.sold-out.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 荻原 猛
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 半田 晴彦 TEL 03(6675)7857
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	10,334	13.7	333	47.2	343	63.5	240	124.9
2019年12月期第2四半期	9,086	13.8	226	△42.3	209	△47.6	107	△59.4

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 226百万円 (112.4%) 2019年12月期第2四半期 106百万円 (△60.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	23.02	22.95
2019年12月期第2四半期	10.33	10.28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	6,450	3,029	47.0
2019年12月期	6,152	3,011	48.7

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 3,029百万円 2019年12月期 2,997百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2020年12月期	—	0.00	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2020年12月期の期末配当予想は未定です

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
通期	20,500	4.0	400	△44.6
	～21,500	～9.1	～500	～△30.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 2 Q	10,462,000株	2019年12月期	10,461,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期 2 Q	226株	2019年12月期	187株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 2 Q	10,461,490株	2019年12月期 2 Q	10,366,226株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しました。先行きについては、極めて厳しい状況から回復傾向であるものの予断を許さない状況となっております。

当社グループの事業分野である広告業界においては、2019年の日本の総広告費（注1）が前年比106.2%の6兆9,381億円と、2012年より8年連続で拡大いたしました。しかしながら、足下では新型コロナウイルス感染症の流行拡大による悪影響を受けており、2020年4月のインターネット広告費の前年同月比は約93.0%、同5月においては約81.5%と、事業環境の先行きには注意が必要な状況が続いております。（注2）

このような状況下において、当社の当第2四半期連結累計期間の連結業績は、下表の通りとなりました。

（単位：百万円）

	2020年12月期 第2四半期	2019年12月期 第2四半期	増減額	増減率（%）
売上高	10,334	9,086	1,247	13.7
営業利益	333	226	107	47.2
経常利益	343	209	133	63.5
親会社株主に帰属する四半期純利益	240	107	133	124.9

※当社はネットビジネス支援事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

当第2四半期連結累計期間において、当社の主力事業であるデジタルマーケティング支援事業は、検索連動型広告を主とした運用型広告を中心にサービスを提供し、前年度から取り組んでいた新規顧客及び中型顧客の獲得強化、更には顧客支援体制の強化を継続して実施いたしました。特に、本年4月の政府による緊急事態宣言の発令以降は顧客支援においてオンライン化などを取り入れながら、質と効率を担保した非対面営業体制の構築に力を入れてまいりました。

ソフトウェア（SaaS）事業では、当社連結子会社であるSO Technologies株式会社においてサービス提供している「ATOM（統合型広告運用管理プラットフォームのサービス）」と「ライクルGMB（Googleマイビジネスの簡易的な登録と集客を支援するサービス）」が、コロナ禍の中でも堅調に推移いたしました。

メディア事業においては、引き続き新規事業の収益基盤構築に努めてまいりました。

また、販売費及び一般管理費は、主にリモートワークおよび外出自粛等により営業関連の経費が減少した一方、新卒入社等により人件費が増加しました。

以上の結果、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けながらも、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比増となりました。

（注1）出典：株式会社電通「2019年 日本の広告費」

（注2）出典：経済産業省「特定サービス産業動態統計調査（2020年5月分確報）」

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の合計は、前連結会計年度末に比べて298百万円増加し、6,450百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が減少した一方、現金及び預金、ソフトウェアが増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の合計は、前連結会計年度末に比べて280百万円増加し、3,420百万円となりました。これは主に、買掛金、賞与引当金が減少した一方、短期借入金が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は、前連結会計年度末に比べて17百万円増加し、3,029百万円となりました。これは主に、非支配株主持分が減少した一方、利益剰余金が増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績及び今後の見通しを踏まえ、2020年2月10日付「2020年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表した通期業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、2020年7月30日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,084,783	2,673,067
受取手形及び売掛金	2,781,888	2,489,347
その他	172,805	72,332
貸倒引当金	△19,914	△11,789
流動資産合計	5,019,563	5,222,958
固定資産		
有形固定資産		
建物	66,038	75,230
減価償却累計額	△23,726	△42,922
建物(純額)	42,311	32,308
工具、器具及び備品	67,612	83,084
減価償却累計額	△12,164	△20,788
工具、器具及び備品(純額)	55,448	62,296
その他	—	10,663
有形固定資産合計	97,759	105,268
無形固定資産		
ソフトウェア	345,578	445,173
ソフトウェア仮勘定	76,091	66,184
のれん	212,065	220,044
その他	464	404
無形固定資産合計	634,199	731,807
投資その他の資産		
敷金及び保証金	285,856	285,832
繰延税金資産	95,061	86,743
その他	31,903	32,301
貸倒引当金	△12,135	△14,323
投資その他の資産合計	400,686	390,553
固定資産合計	1,132,646	1,227,629
資産合計	6,152,209	6,450,588

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,461,270	2,238,093
未払金	108,444	121,706
未払費用	182,114	170,169
未払法人税等	81,378	114,495
賞与引当金	118,510	—
短期借入金	—	500,000
その他	128,822	235,252
流動負債合計	3,080,541	3,379,717
固定負債		
資産除去債務	24,496	6,222
その他	35,333	34,869
固定負債合計	59,829	41,091
負債合計	3,140,371	3,420,808
純資産の部		
株主資本		
資本金	599,347	599,505
資本剰余金	558,227	558,385
利益剰余金	1,840,832	1,872,415
自己株式	△641	△726
株主資本合計	2,997,764	3,029,579
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△211	△350
その他の包括利益累計額合計	△211	△350
新株予約権	19	19
非支配株主持分	14,264	530
純資産合計	3,011,838	3,029,779
負債純資産合計	6,152,209	6,450,588

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	9,086,622	10,334,478
売上原価	7,372,722	8,374,498
売上総利益	1,713,899	1,959,980
販売費及び一般管理費	1,487,154	1,626,106
営業利益	226,745	333,873
営業外収益		
受取利息	13	10
受取手数料	600	300
受取配当金	942	854
補助金収入	—	9,550
その他	599	1,031
営業外収益合計	2,155	11,746
営業外費用		
支払利息	—	588
投資事業組合運用損	—	402
貸倒引当金繰入額	—	1,053
市場変更費用	18,751	—
その他	373	549
営業外費用合計	19,125	2,593
経常利益	209,775	343,026
特別損失		
固定資産除却損	1,167	—
投資有価証券評価損	888	—
事業整理損	3,000	—
本社移転費用	—	6,548
特別損失合計	5,056	6,548
税金等調整前四半期純利益	204,719	336,478
法人税、住民税及び事業税	100,706	101,033
法人税等調整額	△3,050	8,380
法人税等合計	97,656	109,413
四半期純利益	107,062	227,065
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	—	△13,734
親会社株主に帰属する四半期純利益	107,062	240,799

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	107,062	227,065
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△209	△139
その他の包括利益合計	△209	△139
四半期包括利益	106,853	226,926
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,853	240,660
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△13,734

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数及び資産除去債務の見積りの変更)

第1四半期連結累計期間において、本社移転に伴い、賃借している本社オフィスを解約することを決定いたしました。これにより利用見込みのない固定資産について耐用年数を短縮し、将来にわたり変更しております。

また、建物賃貸借契約に伴う原状回復費用として計上していた資産除去債務について、より精緻な見積りが可能になったため、見積額の変更をしております。

この見積りの変更により資産除去債務残高が8,954千円増加し、従来の方法に比べて当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ17,183千円減少しております。

(セグメント情報)

当社グループは、ネットビジネス支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。